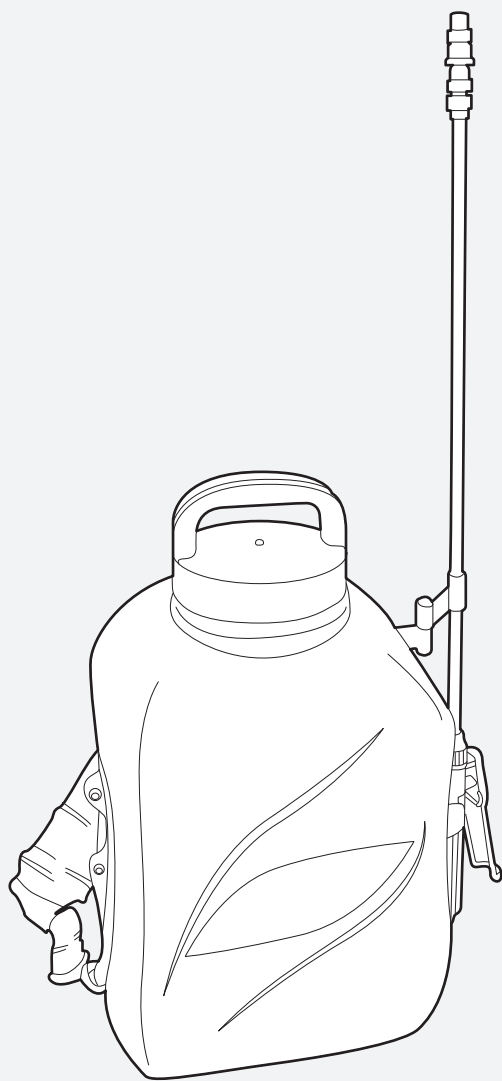


14.4V 充電式

背負噴霧器 GSP-144LiB



お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」の内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に	1
安全にお使いいただくために	
充電工具を安全にお使いいただくために	
本製品を安全にお使いいただくために	
本製品について	10
用途	
各部の名称・セット内容	
仕様	
使用前の準備	12
充電方法	
各部の取付けと調節	
薬品の入れ方	
使い方	18
操作方法	
作業方法	
USB機器への使用方法	
充電残量の表示	
お手入れ	22
お手入れと保管方法	
故障かな?と思ったら	
お買上げの後に	26
別売品のご紹介	
保証書	

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

 警告	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取扱いなどに関する重要な注意事項

充電工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

※本文中の『充電器』は「充電アダプター」を、『バッテリー』は「バッテリーパック」・「内蔵バッテリー」を含みます。

警告

1. 専用の充電器やバッテリーを使用してください。

- 指定以外の充電器でバッテリーを充電しないでください。非再充電形バッテリーは絶対に再充電しないでください。
- 指定したバッテリー以外は専用充電器で充電しないでください。(火災・破裂の原因)

2. 正しく充電してください。

- 充電器は必ず家庭用AC100V 50/60Hz電源で使用してください。発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。
- 温度が10℃未満、又は35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。(火災・破裂の原因)
- 直射日光下・高温多湿な場所・雨中・粉じん・ごみ等が多い場所・異常な振動又は衝撃が発生する場所では充電しないでください。
- 換気の良い場所で充電してください。
- 充電中に充電器・バッテリーを布などで覆わないでください。(火災・破裂の原因)
- 充電するときは充電器とバッテリーの⊕⊖の方向を間違えずに取り付けてください。(火災・故障の原因)

- 使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。(火災・感電の原因)
- 充電中「焦げ臭い」・「煙が出る」等の不具合が発生しましたら、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて充電器の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

3. バッテリーの端子間をショートさせないでください。

- バッテリーと金属を工具箱や釘袋等と一緒に保管しないでください。(火災・破裂の原因)
- 釘などが充電プラグ差込口に入り込むとショートするおそれがありますので、注意してください。(火災・破裂・発煙の原因)

4. バッテリー・充電器を火中・水中に入れないでください。(破裂・けがの原因)

5. バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

6. 使用できる時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

7. 作業場所はいつもきれいに保ってください。

- 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
また、作業の妨げになる物は取り除いてください。

8. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 作業場は十分明るくしてください。
- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤等引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。また、充電もしないでください。(爆発・火災の原因)
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)

9. お子様や作業員以外を近づけないでください。

- 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。

10. 作業に適した服装で作業してください。

- 作業をするときは保護めがねを着用してください。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。
だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋・滑り止めの付いた履物の着用をお勧めします。軍手など巻き込まれるおそれのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)等防音保護具を着用してください。

お使いになる前に(続き)

11. 損傷した部品がないか確認してください。

- 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。
- 誤って落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーパックは使用しないでください。(バッテリーパックの異常発熱・故障の原因)

12. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。
また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)

13. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 使用する前に、調整・取付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

14. 作業に合った充電工具を使用してください。

- 小型の充電工具やアタッチメントは大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。(事故・故障の原因)

15. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、充電工具の能力に合わせて作業してください。
- モーターがロックしたり、回転が極端に落ちるような使い方をしないでください。(モーター焼損の原因)
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

16. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取扱いや充電器の電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)

17. 通気孔をふさがないでください。

- 通気孔は本体や充電器を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

18. 充電器などのコードの取扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず充電器の電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のとがった場所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因) 破損したときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。
- コンセントから充電器の電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグやアダプターを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)
- 延長コードを使用する場合、電圧降下による充電能力低下を防ぐため十分な太さでできるだけ短く使用してください。
太さ目安(公称断面積):0.75mm²以上
長さ目安:20m以下
- 作業以外には本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

19. 不意な始動は避けてください。

- バッテリーを本体へ差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。
- 充電工具を移動する場合や付属品を交換するときは、スイッチに指をかけないでください。(けがの原因)
- 使用しない場合や作動すると危険な場合は必ずスイッチを切り、バッテリーパックを本体から取り外してください。

20. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(けがの原因)

21. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況等に十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、アルコール又は医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

22. やけどに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

23. 定期的に点検してください。

- 充電器の電源プラグや充電工具本体・充電器の通気孔にほこりや粉じん等が付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

24. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 充電工具本体やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。

25. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

26. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やけがの原因となります。

27. USB端子付きの充電工具は、USB端子を短絡(ショート)させないでください。(発煙・発火の原因)

28. USB機器を充電する際は、次のことを守ってください。

- 充電中に予期せぬ問題が生じた場合、USB機器(スマートフォン・タブレット等)に保存されているデータが破損したり、消失する可能性がありますので万一に備えて必ず事前にバックアップをしてください。なお、USB機器に保存されているデータの破損又は、消失及びUSB機器の故障においては、いかなる場合においても当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USB機器の種類によっては、充電できない場合があります。

29. 本体やバッテリーパック、充電器が異常に熱くなったり、焦げくさい臭いがしたときは直ちに使用を中止し全てを一緒に点検・修理に出してください。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注 意

1. 延長コードを使用する場合

- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項等をよく読み、正しく使用してください。

2. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

4. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

5. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には放置・保管しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。

本製品を安全にお使いいただくために



1. バッテリーパックの充電は温度が10～35℃の範囲で行ってください。
 - 範囲外の温度で充電すると、破裂・火災の原因となります。
2. 指定の充電器・バッテリーパック以外は使用しないでください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用 AC100V)で使用してください。(事故・故障の原因)
3. 作動すると危険な場合は、バッテリーパックを取り外してください。
4. 使用中は、本体を確実に保持してください。
5. 使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中には人を近づけないでください。けがの原因となります。
6. 本製品は病害防除・除草用の農園芸用薬品の散布・散水以外には使用しないでください。希釈倍率など、詳しくは薬品の取扱説明書をお読みください。
7. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂・変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂・変形があると、けがの原因となります。
8. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切り使用を中止し、お買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。
9. バッテリーパックは破裂・発火・発煙のおそれがあります。次のようなことを守ってください。
 - 端子に金属類を接触させないでください。
 - 釘や硬貨等が入った袋や箱の中に入れないでください。
 - 釘を差したり、強い衝撃を与えないでください。
 - 雨や水に濡らさないでください。
10. ガソリン・ガス・塗料・接着剤等、爆発・引火のおそれがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
11. 火災のおそれがあります。次のようなことはしないでください。
 - ダンボールなどの紙類・座布団等の布類・畳・カーペット・ビニール等の上では充電しないでください。
 - 充電器の通気孔を充電中にふさがないでください。また、通気孔に金属類・燃えやすい物を差し込まないでください。
 - 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

お使いになる前に(続き)

12. 充電器のバッテリーパック挿入部には充電用端子があります。金属片・木等の異物や水を入れないでください。
13. 充電器・バッテリーパック内部に水が入ってしまった場合は、絶対に使用しないでください。(事故・故障の原因)
14. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
15. 体調の優れないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
16. 本製品指定の薬品以外や塗料等、粘度の高い液体・強酸性・強アルカリ性の液体・可燃性の液体(ベンジン・ガソリン・シンナー等)・揮発性のある液体溶剤等は絶対に使用しないでください。(タンク破損の原因)
17. 使用年数にかかわらず、使用環境や使用頻度・薬品の希釈条件・使用後の不備により、本製品の劣化が早まる可能性があります。タンクに細かい亀裂が生じたり、変色や本製品に異常がみられる場合はタンク寿命です。直ちに使用を中止してください。タンクが破裂し、けがの原因となります。
18. 薬品は、種類を限定して使用してください。
19. 種類の違う薬品を混ぜないでください。
20. 薬品の取扱説明書に従って使用してください。薬品は適切な濃度で使用してください。粉状・粒状の薬品はそのまま使用できません。
21. 火のそばや高温になる場所に置かないでください。また、お湯を入れて使用しないでください。
22. タンクに薬品を入れた状態で、自動車などで運搬しないでください。薬品が漏れる可能性があります。運搬するときは薬品を抜くか、タンクキャップをしっかり締めて、本製品が傾かない状態に固定してください。
23. 薬害を起こす危険性がありますので、病虫害防除・除草での兼用使用はしないでください。
24. 調合が適切でない薬品は作物を傷めるだけでなく、人体にも有害になるおそれがあります。薬品を調合するときは、薬品の取扱説明書をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
25. 薬品は、必ず専用の保管箱に入れて保管し、お子様の手の届かない場所に保管してください。また、絶対に食品や食器と一緒に保管しないでください。
26. 誤使用・誤飲の危険がありますので、薬品は絶対に別の容器に移し替えないでください。

27. 散布作業中は常に風向きを考え、風上から風下に散布して水道・河川・池・沼等を汚染しないように、また、人体や散布対象物以外の物にかからないよう、十分注意して作業を行ってください。
28. 作業中、作業後にめまいや頭痛を生じたり、気分が少しでも悪くなったときは直ちに作業を中止し、医師の診断を受けてください。また、医師に薬品名・作業状況を明確に知らせてください。
29. 薬品を入れた状態でタンクを傾けると薬品が漏れることがあります。タンクは傾けたり、落下させないでください。
30. 作業中にノズルを清掃するときは、顔などにかかるおそれがあります。必ず電源スイッチを切り、レバーを握って残液を抜き、ノズルを取り外してから行ってください。

○使用できる園芸用薬剤の例

MCPソーダ塩、アカール乳剤、アクテリック乳剤、オルトラン水和剤、オルトラン乳剤、オレート液剤、キャプタン水和剤、サイアノックス乳剤、サプロール乳剤、スミチオン乳剤、スミナイス乳剤、ターンアウト液剤、ダイセン水和剤、ダコニール水和剤、竹酢液、ベンレート水和剤、ポリオキシシン乳剤、マンネプダイセンM水和剤、木酢液、ラウンドアップ、ロブラール水和剤

×使用できない園芸用薬剤及び液剤の例

DDVP、ケルセン水和剤、ゴーゴーサン、スタム、トレファノサイド、園芸以外の殺虫剤（ハエ・蚊用殺虫剤等）、可燃性の液体や溶剤（ガソリン、灯油、機械用潤滑油、ベンジン等）、畜産用薬剤、防疫殺菌用薬剤（フレゾール、ホルマリン等）

注意

1. 作業前に接続部のパッキンの脱落がないこと、各ねじに緩みがないこと、ホースに亀裂・摩耗・破損のないこと等、各部に異常がないことを確認してください。
2. 有機溶剤が多く含まれるトレファノサイド・ゴーゴーサン・スタム・DDVP等は使用できません。（故障・破損の原因）
3. 分解・改造をしないでください。
●本製品にはいかなる改造も加えないでください。
4. 薬品が皮膚に付いたときは、直ちに石鹸でよく洗ってください。
5. 作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うとともに、目の水洗いとうがいをしてください。作業期間中は衣服を毎日取り替えてください。

お使いになる前に(続き)

6. 余った薬品や使用した容器・タンクを洗浄した液は薬品メーカーの指示に従い、河川・水源地・池・沼・下水道に流入したり、地下水を汚染することのない方法や場所で適切に処分してください。
7. 薬品がタンク・ホース・ノズル等の内部に残っていると薬害を起こす危険性があります。使用後は残っている薬品を十分に洗い流してください。特に石灰硫黄合剤や水和剤、又は展着剤を使用したときは念入りに洗浄してください。
8. 使用後は十分洗浄し、水を抜いてから直射日光が当たらない、風通しの良い、お子様の手が届かない場所に保管してください。
9. 直射日光の当たらない場所で保管してください。日光の紫外線により劣化が早まります。
10. 冬期は凍結防止のため、ホース及び本体内の水抜きを完全に行い、屋内に保管してください。
11. 充電中、異常発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると破裂・発火・発煙のおそれがあります。
12. フル充電状態のバッテリーを再充電しないでください。
13. 充電器及びバッテリーが熱を持ったままでは正常に充電ができません。
 - 充電する前に、必ずバッテリー・充電器が十分冷めていることを確認してください。
 - 1台の充電器で複数のバッテリーパックの充電を続けて行う場合、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、15分以上の冷却時間を設けてください。
 - 使用直後のバッテリーパックは過熱状態になっていますので、充電する前に室温が25℃以下の風通しの良い場所で、必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
 - バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。
14. バッテリーパックを連続使用する場合は本体を十分冷ましてください。(故障の原因)
15. 本体は常温(5℃～40℃)で使用してください。



1. 充電器・バッテリーパックについて

- 充電中、充電器やバッテリーパックはある程度熱を持ちますが、故障ではありません。
- 充電できなくなったバッテリーパックは、使用しないでください。(故障・発熱・発火の原因)

2. 充電中、テレビ・ラジオ等に雑音が入る場合があります。この場合、充電器の電源プラグを別のコンセントに差し込んで充電してください。

3. バッテリーパックの温度が異常に上がると、温度センサーが作動し、本体の動作が停止します。その場合は必ず本体からバッテリーパックを取り外し、涼しい場所で冷ましてください。温度が下がれば再び使用できます。

本製品について

用 途

◆畑や庭木等の消毒・除草剤の散布に

各部の名称・セット内容

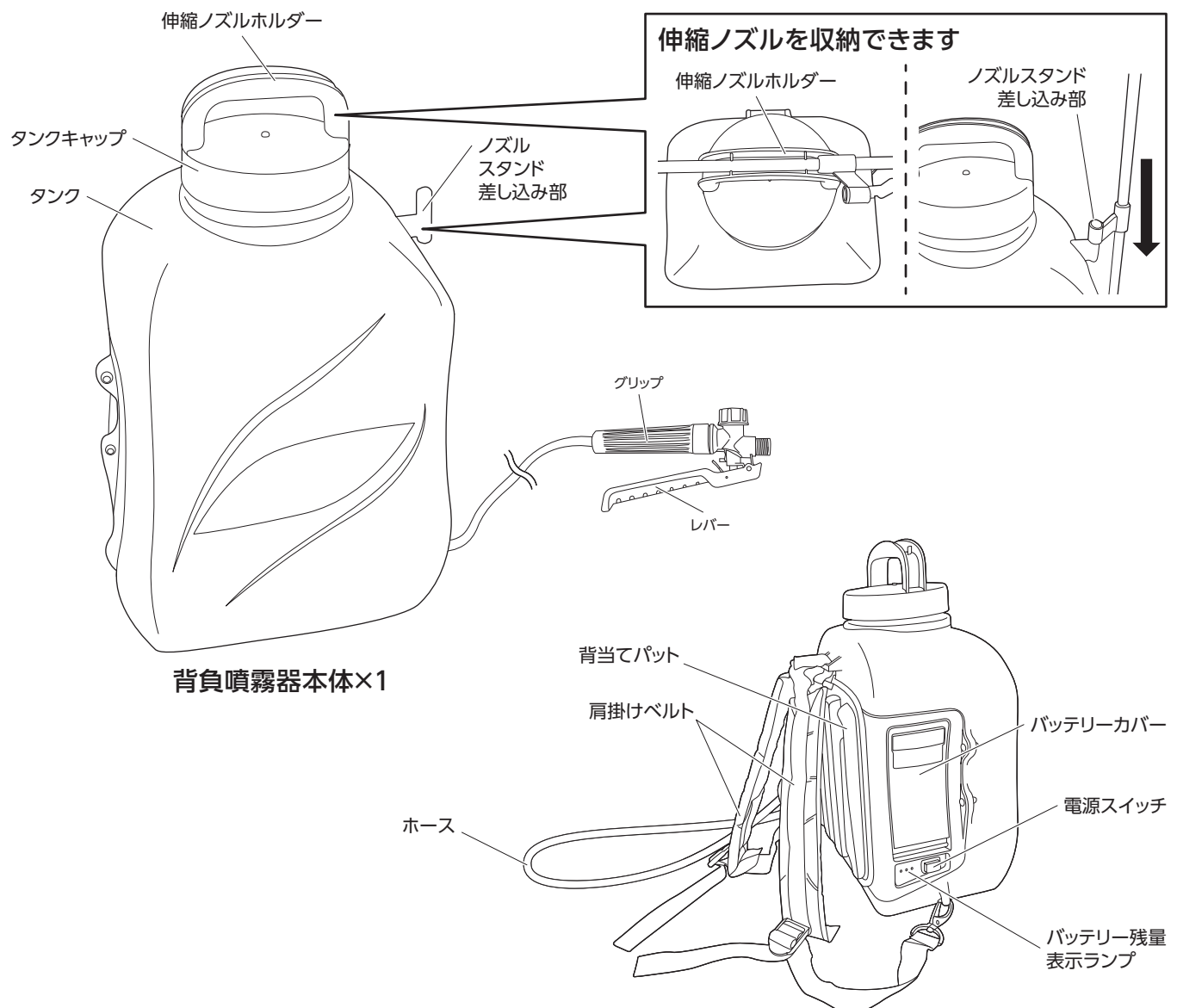
要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

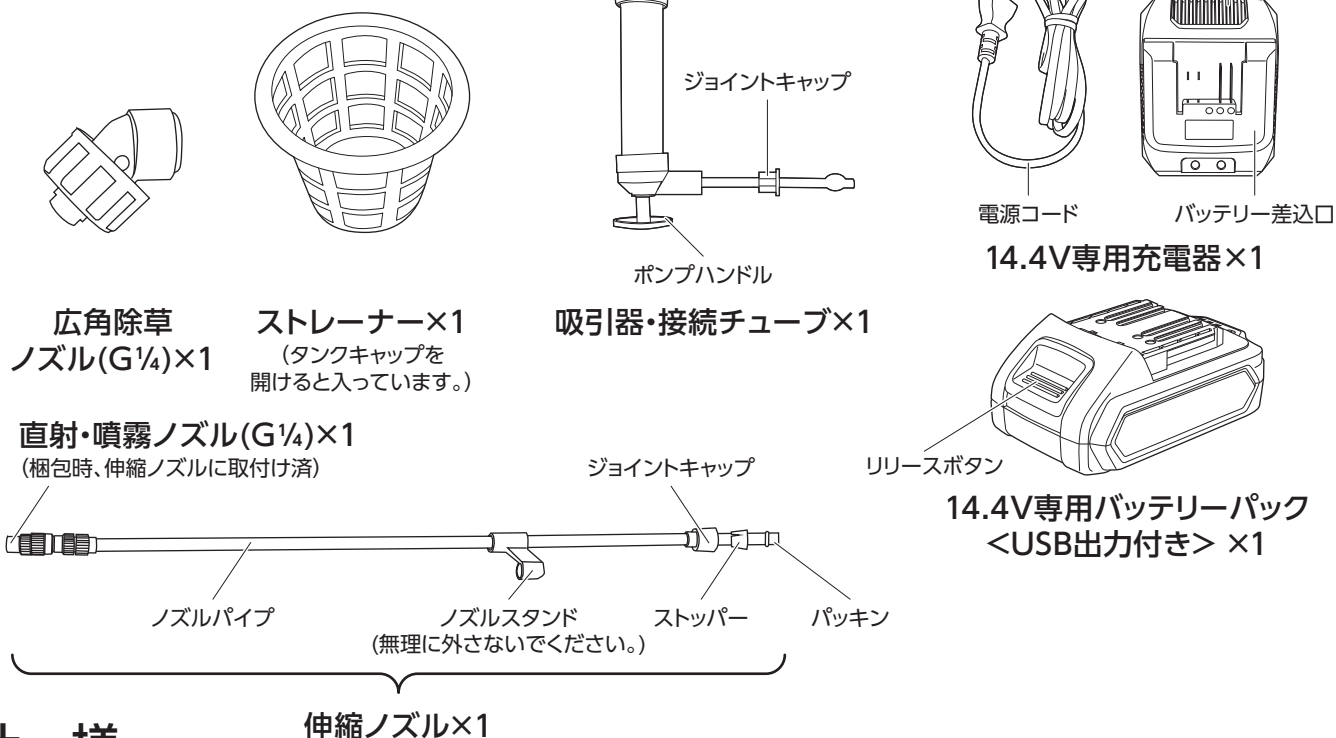
万一、不具合な点がありましたら、お買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

本 体



本製品について

付属品



仕 様

本体(GSP-144LiB)

モーター電圧	DC14.4V
ポンプ型式	ダイヤフラムポンプ
タンク容量	約10L
ポンプ最高圧力	0.5MPa
吐出量	直 射 約1.1ℓ/min
	噴 霧 約0.7ℓ/min
	広角除草 約1.1ℓ/min
噴霧時間 (10L)	直 射 約8分30秒
	噴 霧 約12分
	広角除草 約8分30秒
総噴霧量	直 射 約132ℓ
	噴 霧 約84ℓ
	広角除草 約132ℓ
本体サイズ	約長さ210×幅280×高さ450(mm)
質 量	約3.2kg(バッテリーパック含む)
伸縮ノズル形状	2段伸縮式1頭口(約460～900mm)
伸縮ノズルのねじ径	G $\frac{1}{4}$

※本製品は専用バッテリーパック(BP-144LiGA)以外使用できません。

充電器(BC-144LiGA)

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
充電時間	約70分 ※1
出力電圧	DC14.4V
コード長	約1.8m

※1 気温・バッテリーパックの残量によって充電時間が変化します。

バッテリーパック(BP-144LiGA)

電池種類	リチウムイオン電池
電 圧	14.4V
容 量	1.5Ah
出力電圧	DC5V
出力電流	1A

運転時間

バッテリーパックをフル充電した
1回あたりの作業目安(周囲温度20℃)

連続使用時間 約120分

※製品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

使用前の準備

充電方法

⚠ 警告

- 必ずこの取扱説明書を全てお読みになり、正しくお使いください。
- 必ず専用の充電器・バッテリーパックを使用してください。また、充電器の使用電源は必ず銘板に表示してある電圧(家庭用AC100V)で使用してください。
- 充電器の電源コードは無理な力・熱・油等で損傷することがないように注意してください。
- 温度が10℃未満、又は35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- 本体へのバッテリーパック取付け・取り外しのときは、レバーに指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。

◇ 注

- お買上げ時、バッテリー残量が減っている場合があります。使用前に正しく充電してから使用してください。その際は充電は短時間で完了します。
- バッテリーパックと充電器の端子部分にごみ詰まりがある場合は、取り除いてください。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーパックの状態により変動します。
- 使用直後のバッテリーパックは熱を持っているため充電することができません。必ず1時間以上冷ましてから充電してください。
- フル充電状態のバッテリーパックを再充電しないでください。
- バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。
- 充電できなくなったバッテリーパックは、使用しないでください。(故障・発熱・発火の原因)

バッテリーパックの取付け・取り外し方

●取付け

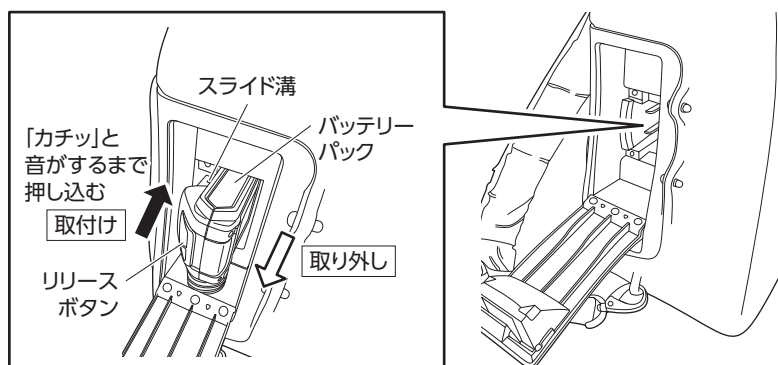
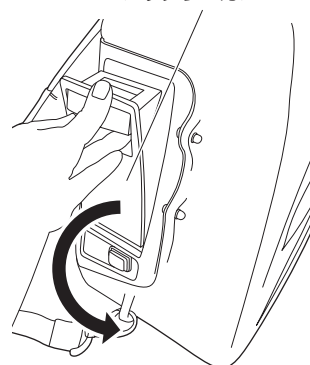
1. バッテリーカバーを開けてください。
2. 本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
※バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

3. バッテリーカバーを閉じてください。

●取り外し

バッテリーパックのリリースボタンを押しながらスライドさせて取り外してください。

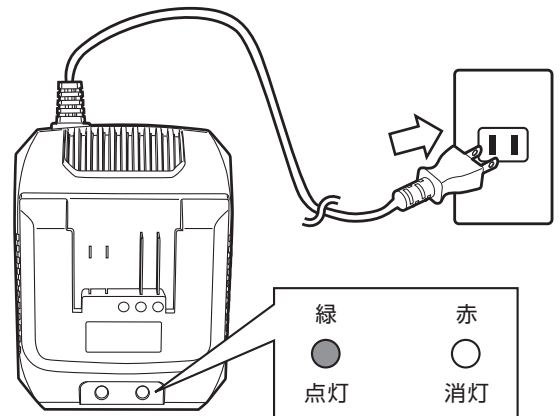
バッテリーカバー



使用前の準備(続き)

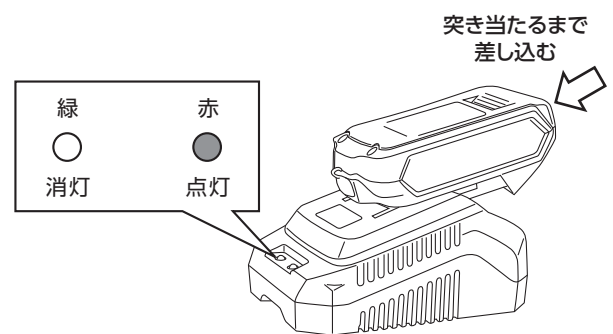
充電方法

1. 充電器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。緑ランプが点灯することを確認してください。

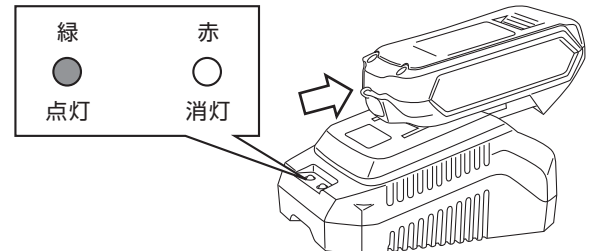


2. 本体への取付けと同じ要領で、バッテリーパックを充電器の差込口に奥までしっかりと差し込んでください。充電が始まると、点灯しているランプが緑→赤に切り替わります。

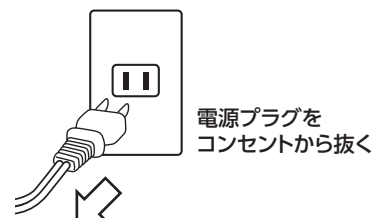
※バッテリーがフル充電されている場合は赤ランプに切り替わりません。



3. 約70分で充電が完了すると、点灯しているランプが赤→緑に切り替わります。充電が完了したら、バッテリーパックを充電器から取り外してください。

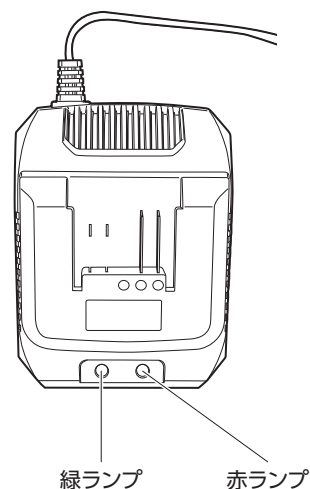


4. 充電が完了したら、必ず充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、風通しの良い場所で十分に熱を冷ましてください。



充電器のランプ表示について

ランプ色	点灯状態	状 態
緑	点灯	通電中
		充電完了
赤	点灯	充電中



⚠ 注意

赤ランプが点灯しない場合

- バッテリーパックがフル充電されているか、バッテリーパックが熱を持っているため、充電できません。室温が25℃以下の風通しの良い場所で1時間以上冷ましてください。バッテリーパック内部の温度が下がらないと充電が開始されません。

どのランプも点灯しない場合

- 充電器の故障が考えられます。直ちに充電器の電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止して、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

充電時間が短過ぎる場合

- 充電時間が規定時間に大きく満たない時間で終了してしまう場合、充電異常になっていたおそれがあります。バッテリーパック・充電器を十分に冷ましたうえで再度充電を行ってください。それでもフル充電出来ない場合は、バッテリーパック又は充電器の故障、あるいはバッテリーパックの寿命が考えられます。

充電時間が長過ぎる場合

- 充電時間が規定時間を著しく超えても、充電が完了しない場合はバッテリーパックもしくは充電器の故障が考えられます。直ちに使用を中止してください。

充電異常が復旧しない場合又は、バッテリーパック及び充電器の故障が考えられる場合は、直ちに充電器の電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止して、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

使用前の準備(続き)

各部の取付けと調節

⚠ 警告

- 必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。

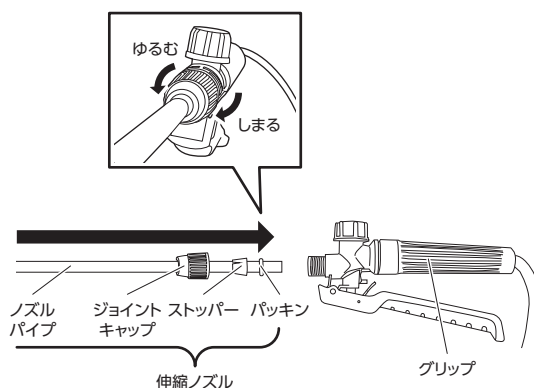
伸縮ノズルの取付け方法

⚠ 注意

- ノズルの交換を行うときは必ず、電源スイッチを切り、レバーを握って残液を抜いてから行ってください。
- 作業前に接続部のパッキンの脱落がないこと、各ねじ部に緩みがないこと、ホースに亀裂・摩耗・破損のないことなど、各部に異常がないことを確認してください。
- 付属ホース・グリップ・伸縮ノズルは他の動力噴霧器やコンプレッサー等で使用しないでください。
- ホースを無理にねじったり、引っ張ったり、曲げたりしないでください。破損のおそれがあります。

- 伸縮ノズルをグリップに差し込み、ジョイントキャップを「しめる」方向へ止まるまでしっかりと締め付けてください。

※購入時、伸縮ノズルはグリップに取り付けられていません。取り付けるときはしっかりと奥までグリップに差し込み、液漏れや外れないかを確認してから使用してください。



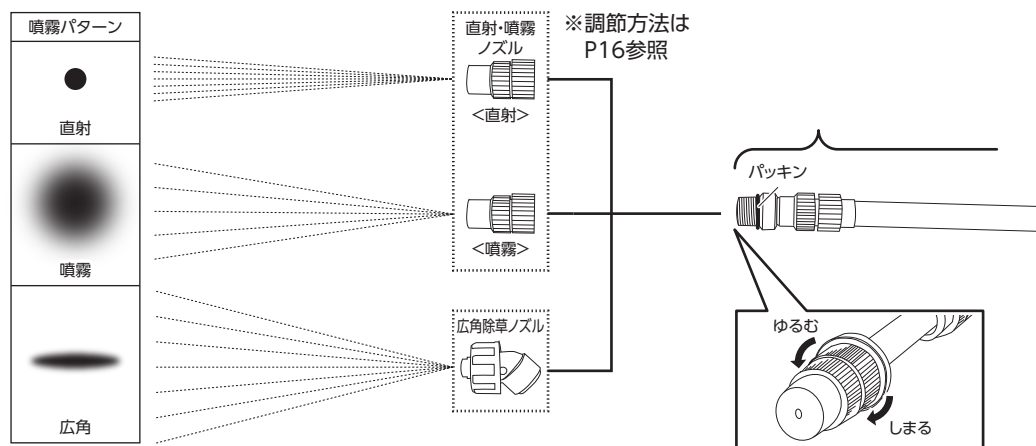
取り外し方法

- 取り外しは取付けと逆の要領で行ってください。

広角除草ノズルの取付け方法

- 伸縮ノズルの先端にはあらかじめ直射・噴霧ノズルが取り付けられています。広角除草ノズルを使用するときは、直射・噴霧ノズルを取り外してから伸縮ノズル先端に取り付けてください。このとき、「しめる」方向へ止まるまでしっかりと締め付けてください。

※伸縮ノズルの先端部にパッキンが取り付けられていることを確認してください。



取り外し方法

- 取り外しは取付けと逆の要領で行ってください。

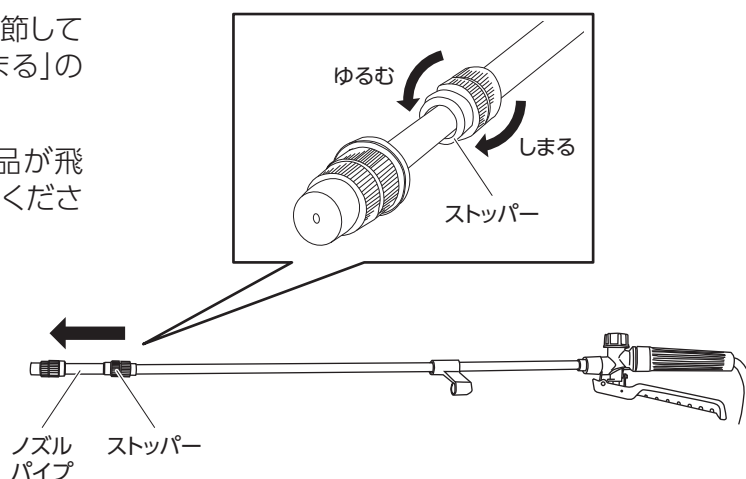
⚠ 注意

- 噴霧作業中のノズルパイプの伸縮調節は行わないでください。継ぎ目から薬品が漏れるおそれがあります。

ノズルパイプの伸縮調節方法

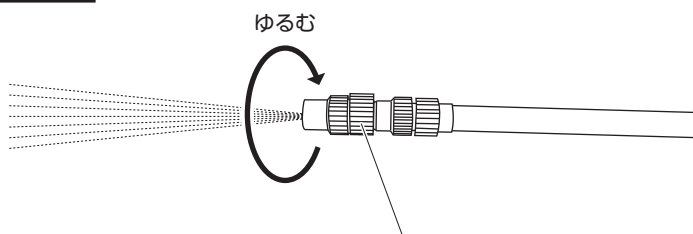
- ストッパーを「ゆるむ」方向へ回し、長さを調節してください。長さを決めたらストッパーを「しめる」方向へ回し、しっかりと固定してください。

※縮めるときに、ノズルパイプ内に残った薬品が飛び出ることがありますのでゆっくりと縮めてください。



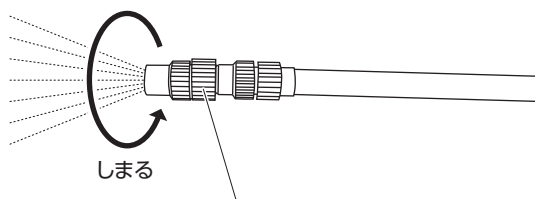
直射・噴霧ノズルの調節方法

〈直射(遠くへ噴霧するとき)〉



この部分を指で押さえ、先端を回してください。
※回し過ぎると外れますので注意してください。

〈噴霧(広範囲へ噴霧するとき)〉



この部分を指で押さえ、先端を回してください。

使用前の準備(続き)

薬品の入れ方

⚠ 警告

- 病虫害防除、除草用の農園芸用薬品の散布、散水用途以外には使用しないでください。
- 本製品指定の薬品以外や塗料等、粘度の高い液体・強酸性・強アルカリ性の液体・可燃性の液体(ベンジン・ガソリン・シンナー等)・揮発性のある液体溶剤等は絶対に使用しないでください。(タンク破損の原因)
- 薬害を起こす危険性がありますので、病虫害防除・除草での兼用使用はしないでください。
- やけど・火災のおそれがありますので、強酸性・強アルカリ性の薬品・塗料・シンナー・ガソリン・灯油・ベンジン等は絶対に使用しないでください。
- 調合が適切でない薬品は作物を傷めるだけでなく、人体にも有害になるおそれがあります。薬品を調合するときは、薬品の取扱説明書をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
- タンクに薬品を入れるときは必ずストレーナーを取り付けてください。

⚠ 注意

- タンクに薬品を入れた状態で、自動車などで運搬しないでください。薬品が漏れる可能性があります。運搬するときは薬品を抜くか、タンクキャップをしっかり締めて本製品が傾かない状態に固定してください。
- 有機溶剤が多く含まれるトレファノサイド・ゴーゴーサン・スタム・DDVP等は使用できません。(故障・破損の原因)

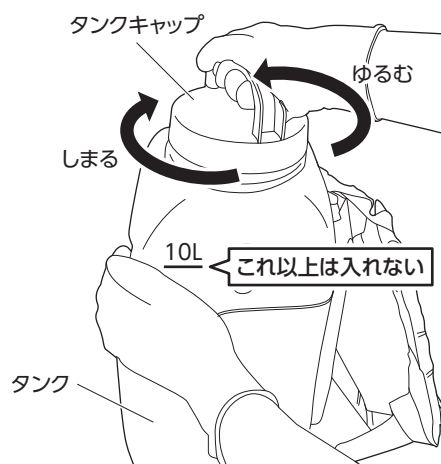
1. タンクをしっかり押さえながらタンクキャップを「ゆるむ」の方向へ回し、タンクキャップを取り外します。

2. タンクに薬品を必要量入れてください。

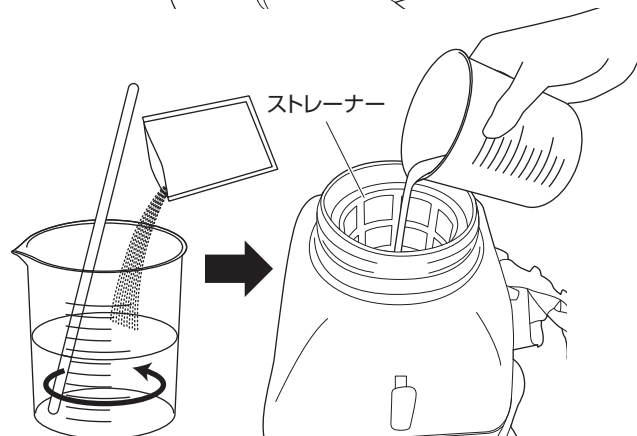
※10Lの目盛以上は入れないでください。

●薬品は別の容器で十分に混ぜてからタンクに入れてください。

●粉状・粒状の薬品は粉・粒がなくなるまで十分に溶かしてからタンクに入れてください。



水	薬品		
	500倍に薄めるとき	1000倍に薄めるとき	2000倍に薄めるとき
1ℓ	2cc	1cc	0.5cc
5ℓ	10cc	5cc	2.5cc
10ℓ	20cc	10cc	5cc



3. 取り外しと逆の要領でタンクキャップを取り付けてください。

※タンクキャップがしっかりと締まっていることを確認してから作業してください。

使い方

操作方法

⚠ 警告

- 本体にバッテリーパックを取り付けるときは、レバーに指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。

⚠ 注意

- バッテリーパックを連続使用する場合は本体を十分に冷ましてください。(やけど・故障の原因)

電源の入れ方

- 電源スイッチ(|)側に倒すと作動します。
電源スイッチ(○)側に倒すと停止します。

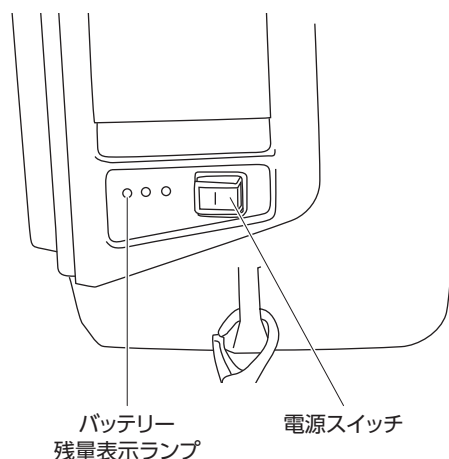
バッテリー残量表示ランプ

- 電源スイッチの横にあるランプは使用しているバッテリーパックの電池残量を表示しています。

バッテリーパックを取り付けた状態で電源を入れるとバッテリー残量表示ランプが点灯します。

- 3つ点灯→十分電池残量があります。
- 2つ点灯→約半分の蓄電量です。
- 1つ点灯→充電してください。

- バッテリー残量が少なくなった場合は速やかにバッテリーパックを充電してください。そのまま使い続けるとバッテリーパックの寿命を縮める原因となります。



バッテリー残量表示

	十分電池残量があります。
	約半分の蓄電量です。
	充電してください。

使い方(続き)

作業方法

噴霧方法

⚠ 警告

- 散布作業中は常に風向きを考え、風上から風下に散布して水道・河川・池・沼等を汚染しないように、また、人体や散布対象物以外の物にかからないよう、十分注意して作業を行ってください。
- 作業中、作業後にめまいや頭痛を生じたり、気分が少しでも悪くなったときは直ちに作業を中止し、医師の診断を受けてください。また、医師に薬品名・作業状況を明確に知らせてください。
- 薬品を入れた状態でタンクを傾けると薬品が漏れることがあります。タンクは傾けたり、落下させないでください。
- 作業中にノズルを清掃するときは、顔などにかかるおそれがあります。必ず電源スイッチを切り、レバーを握って残液を抜き、ノズルを取り外してから行ってください。

⚠ 注意

- 薬品の吸入や付着による事故を防ぐため、皮膚が露出しない服装(帽子・保護めがね・保護マスク・ゴム手袋・すそまりの良い長袖・長ズボン・ゴム長靴)で作業してください。
- バッテリーパックを連続使用する場合は本体を十分冷ましてください。(故障の原因)
- バッテリーパックのUSBプラグ差込口のキャップが外れたままの状態で使用しないでください。また、本体を使用しながらUSB出力を使用しないでください。
- 必ず本体とタンクがしっかり組み付いていることを確認してください。



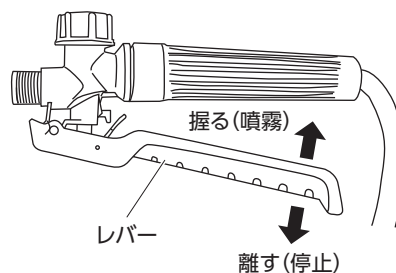
注

- 炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下での作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。

- レバーを握っている間モーターが作動し、離すとモーターが停止します。

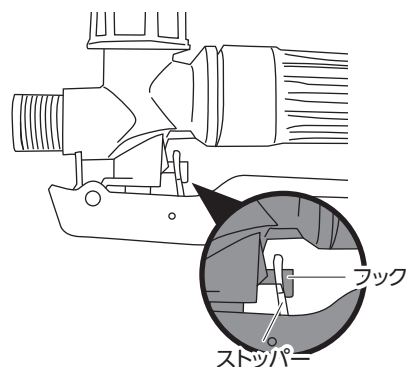
〈断続噴霧〉

- レバーを握る:噴霧
- レバーを離す:停止



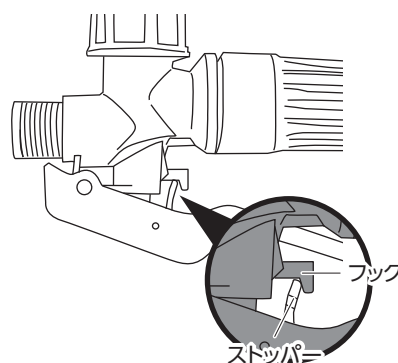
〈連続噴霧〉

ストッパーをフックに引っ掛けて、固定してください。



〈レバーロック〉

ストッパーをフックの外側に当て、閉じないように固定してください。



使い方(続き)

USB機器への使用方法

⚠ 注意

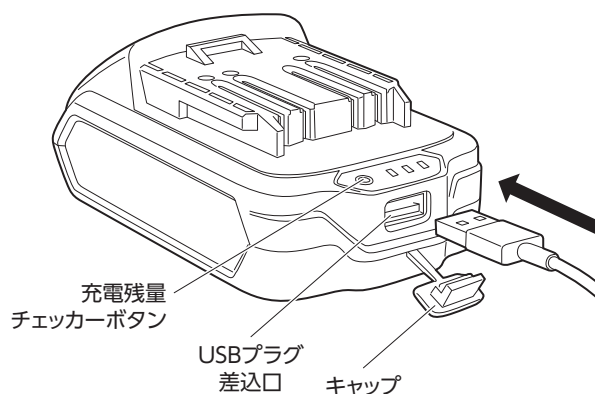
- バッテリーパックのUSBプラグ差込口は出力専用です。バッテリーパックの充電には使用できません。(故障の原因)
- バッテリーパックを充電しながらUSB出力を使用しないでください。(故障の原因)
- 使用前に接続するUSBケーブルが損傷していないことを確認してください。
- 接続する携帯電話やUSB機器により、充電量や使用可能時間は変動します。
- 加熱機器などの大きな電流が流れるものには使用しないでください。バッテリーパックの保護装置が作動したり、故障の原因になります。
- 使用は温度が10～35℃の範囲で行ってください。
- 直射日光下・高温多湿な場所・雨中・粉じんやごみの多い場所・異常な振動又は衝撃が発生する場所では使用しないでください。
- 密閉した環境や布等で覆って使用しないでください。

- バッテリーパックのUSBプラグ差込口のキャップを外し、使用するUSB機器のUSBケーブルのプラグを差し込み、充電残量チェッカーボタンを押してください。

※USBケーブルは付属しておりません。

■USB出力

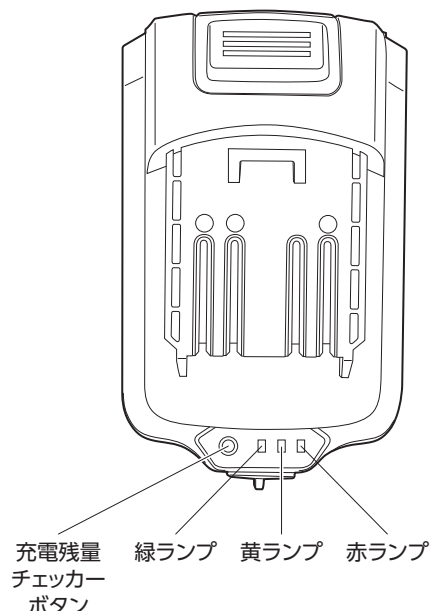
出力電圧	DC5V
出力電流	1A



充電残量の表示

- 充電残量チェッカーボタンを押すと残量に応じてランプが点灯します。

ランプ色	状態
 緑 黄 赤 が点灯	十分電池残量があります。
 黄 赤 が点灯	約半分の電池残量です。
 赤 が点灯	充電してください。
 充電残量ランプが点灯しない	電池残量がありません。充電してください。 充電してもランプが点灯しない場合、バッテリーパックの故障が考えられます。 お買上げの販売店 又は (株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。



お手入れ

お手入れと保管方法

⚠ 警告

- お手入れのときはバッテリーパックを取り外してください。
- 故障・異常時は直ちにスイッチを切って本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

バッテリーパックの保管について

⚠ 注意

- 本体や充電器・バッテリーパックを、温度が50℃以上に上がる可能性がある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に放置・保管しないでください。(故障・バッテリーパック劣化の原因)
- 充電できなくなったバッテリーパックは、使用しないでください。(故障・発熱・発火の原因)

- 長期間(6か月以上)使用しない場合は、満充電にして保管してください。
※使い切った状態で保管すると、バッテリーの性能が低下し充電できなくなる場合があります。
- 充電は10℃～35℃の範囲で行ってください。使用直後などの熱くなったバッテリーパックは、十分に冷ましてから充電してください。
- 蓄電能力維持のため、3か月に1度はフル充電を行ってください。
- 高温・多湿になる場所を避けて保管してください。

バッテリーパックの寿命

- バッテリーパックは消耗品です。満充電にしても使用時間が著しく短くなった場合は、電池寿命又はバッテリーパックに異常があると考えられますので使用を中止してください。本体・バッテリーパック・充電器と一緒に点検・修理に出していただくか、新しいバッテリーパックをお買い求めいただくことをお勧めします。
- バッテリーパックの寿命は、使用頻度・使用状況等によって異なります。

■本体について

⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。また、作業直後は熱を持っていますので、冷めるのを待ってから行ってください。

各種ねじの点検

- 各種ねじに緩みがないか定期的に点検してください。もし、緩んでいるねじがありましたら、しっかりと締め直してください。

お手入れ(続き)

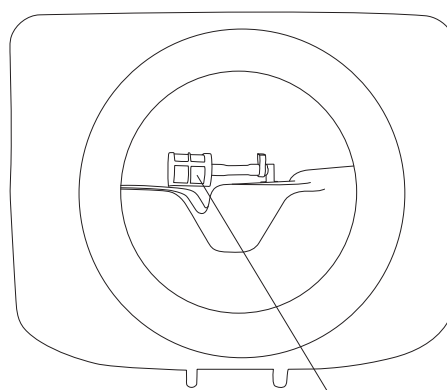
タンク内部・ホース内部の洗浄

⚠ 注意

- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(破損・故障の原因)
 - 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
 - 本体に水をかけての丸洗いはしないでください。(破損・故障の原因)
 - 作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うとともに、目の水洗いとうがいをしてください。作業期間中は衣服を毎日取り替えてください。
 - 余った薬品や使用した容器・タンクを洗浄した液は薬品メーカーの指示に従い、河川・水源地・池・沼・下水道に流入したり、地下水を汚染することのない方法や場所で適切に処分してください。
 - 薬品がタンク・ホース・ノズル等の内部に残っていると薬害を起こす危険性があります。使用後は残っている薬品を十分に洗い流してください。特に石灰硫黄合剤や水和剤、又は展着剤を使用したときは念入りに洗浄してください。
- 使用後は、タンク内部の残液を抜き、タンク内面に付着した薬品を水できれいに洗い流してください。再度、タンク内に水を入れ、動作可能状態にしてからレバーを握り、約2～3分噴霧してノズルやホース内部に残っている薬品を洗い流してください。タンク内部の残液がなくなり、伸縮ノズルからも残液が出なくなったら電源スイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。冬期の保管では、製品内部に液体が残っていると凍結による故障・破損の原因となります。

タンク内ストレーナーの洗浄

- タンク内ストレーナーを横に向けブラシなどでごみを取り除いてください。作業後、タンク内ストレーナーを元の位置に戻してください。

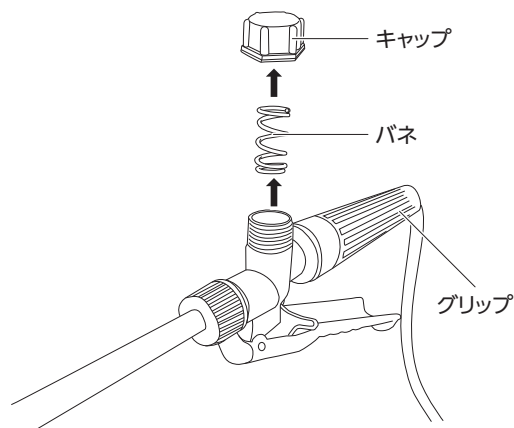


タンク内ストレーナー

保管

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した・お子様の手の届かない安全な場所、又は鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
- 本体やバッテリーパック・充電器を温度が50℃以上に上がる可能性のある場所(使用中の暖房器具の付近・車中・直射日光下)に保管しないでください。
- グリップからキャップ・バネを取り外し、グリップ内部の水を抜いて乾かしてください。(右図参照)

※凍結破損防止のため、冬期保管前には必ず行ってください。



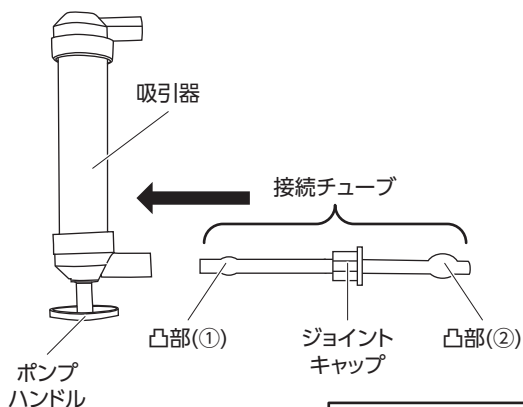
吸引器の使用法

⚠ 注意

- 吸引器を使用するときは電源スイッチを切り、バッテリーパックを取り外してください。
- タンク内部に液体が入っていない状態で行ってください。

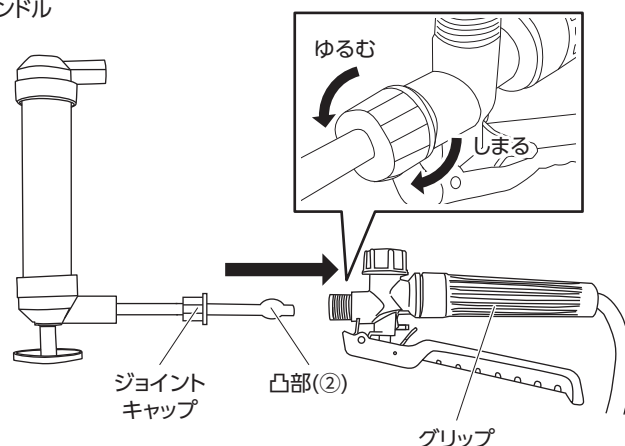
噴霧されない場合は、ポンプ内部の弁の固着が考えられます。吸引器を使い固着を取り除いてください。

1. 吸引器のポンプハンドル側の穴に接続チューブの凸部(①)を差し込みます。



2. タンクの残液を抜き、タンク内部に付着した薬品を水できれいに洗い流してください。

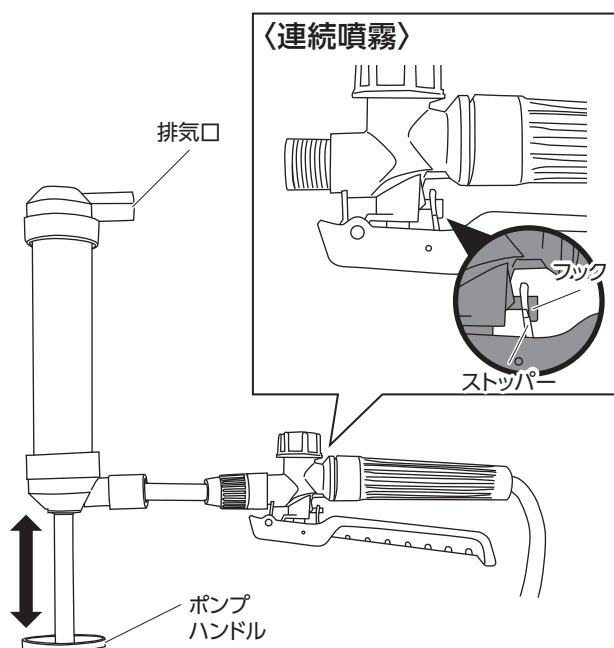
3. グリップから伸縮ノズルを取り外し、吸引器の凸部(②)をグリップに差し込み、ジョイントキャップを「しめる」方向へ止まるまでしっかりと締め付けてください。



4. 吸引器の排気口を安全な方向に向け、グリップを〈連続噴霧〉(P20参照)の状態にしてください。

5. ポンプハンドルを図の矢印方向に動かしタンク内部から吸気音がするまで勢いよく加圧してください。

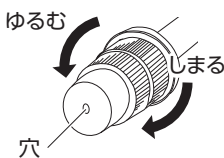
6. 使用後はグリップから吸引器を取り外し、通水洗浄してください。



お手入れ(続き)

故障かな?と思ったら

- 下記の対処で改善されない場合や、故障・異常時は直ちにスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外して使用を中止しお買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

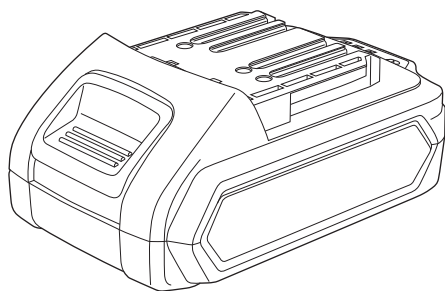
症 状	考えられる原因	処 置
作動しない	・ バッテリーの残量がない	・ バッテリーを充電してください。 (P13「充電方法」参照)
噴霧が弱い 又は 噴霧しない	・ バッテリーが消耗している	
	・ ポンプ内部の弁が固着している	・ 吸引器を使い固着を取り除いてください。 (P24「吸引器の使用法」参照)
	・ ノズルが目詰まりしている	・ 直射・噴霧ノズルをノズルパイプから取り外し、つまようじなどで穴の詰まりを取り除いてください。 
	・ ストレーナーの詰まり	・ ストレーナーを清掃してください。 (P23「タンク内ストレーナーの洗浄」参照)
薬液が漏れる	・ 伸縮ノズルの差し込みが浅い	・ 伸縮ノズルをグリップの奥までしっかりと差し込み、ジョイントキャップの緩みがないようしっかりと締めてください。 (P.15「伸縮ノズルの取付け方法・取り外し方法」参照)
	・ ジョイントキャップが緩んでいる	

お買上げの後に

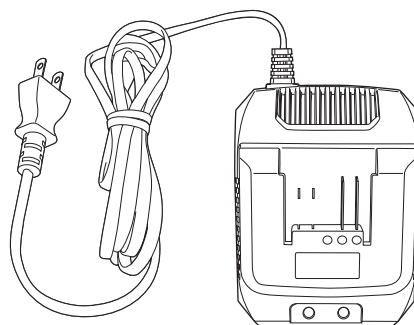
別売品のご紹介

- 本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「製品サポート」よりお問い合わせください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

品名	14.4V専用 バッテリーパック 〈USB出力付き〉
型式	BP-144LiGA
JANコード	4907052 542693



品名	14.4V専用 充電器
型式	BC-144LiGA
JANコード	4907052 542709



バッテリーパック・充電器は、
このマークの入った全ての
機種に共通で使用できます。

お買上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は**無効**となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EARTH MAN 14.4V充電式背負噴霧器			お買上げ日	年 月 日
型式	GSP-144LiB	JANコード	4907052 542174	保証期間	お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書や レシート等を 添付してください。				

保証規定

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
8. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。＊
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
＊製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日祝日及び弊社休日を除く)

＊製品・部品購入・修理に関しては、お買上げの販売店又は弊社ホームページ内の「製品サポート」よりお問い合わせください。

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。